

8 章

1.

(1) `n >= 100`

(2) `n >= 100 && n < 500`

(3) `n % 2 == 0`

(4) `(n % 3 == 0 || n % 2 != 0) && n < 100`

(5) `c > 't' + 1`

(6) `Math.sqrt(x) > 2.0`

(7) `!s.equals("abc")`

(3)では、`||`よりも`&&`の優先順位が高いため、`()`は必須である。

2.

(1) ① `true`

(2) ③ コンパイルエラー

(3) ① `true`

(4) ① `true`

(5) ③ コンパイルエラー

(6) ② `false`

(7) ② `false`

(2)、(5)について、`&&`や`!`は論理演算子なので `boolean` 型の式や変数にしか適用できない。 `a` は `int` 型である。

3. B. `true11`

`a++ > b` が `true` なので、残りの式は評価しない。そのため `b` は 0 のままである。

4. D. コンパイルエラー

`char c = n + 1;` では、`n + 1` は `int` 型である。`int` → `char` の代入にはキャストが必要なので、正しくは、`char c = (char)(n + 1);` とすべきである。

5.

```
package exercise;
import lib.Input;
public class Pass08_05 {
    public static void main(String[] args) {
        String str = Input.getString();
        System.out.println( str == null ? "文字列は null" : str);
    }
}
```